

レスリング選手権大会で優勝 母校の強豪復活にも力を注ぎたい

京町在住の濱田広嗣さんが、1月19日に東京都で開催された第24回全日本マスターズレスリング選手権大会で、見事優勝を果たしました。濱田さんは、母校・築上西高校レスリング部の部員たちと共に練習を重ね、これまで準優勝、3位と惜しくも優勝を逃してきました。濱田さんは、「今回優勝できたことで目標が達成できた。今後は連覇を目指し、母校の強豪復活にも力を注ぎたい」と喜びを語りました。



華麗なる技で魅了！ BMX 全国大会優勝を町長に報告

1月20日、苅田町在住の山下碧恰さんが、11月3日に岡山県で開催された第8回全日本BMXフリースタイル選手権のBMXフラットランド・ガールズロー部門での優勝を町長に報告するために表敬訪問しました。山下さんは、福岡工業大学附属城東高等学校に在籍。「優勝と聞いて驚いたのと同時に、嬉しい気持ちになった。今後は、さらに上のクラスでの優勝を目指して頑張りたい」と語りました。今後の活躍に期待が高まります。



節分遊びで鬼退治！ 親子で楽しむ節分イベント

1月30日、毎年恒例の節分遊びが、子育て支援センターで開催されました。始めに、鬼のお面作りを実施。親子で思い思いの色や形に鬼のお面の飾り付けを行い、個性豊かな鬼が次々誕生。最後に、豆まきが行われ、鬼に向かって「鬼は外！福は内！」と元気よくカラーボールを投げ、鬼を退治しました。鬼に驚いて泣いている子どももいましたが、参加した親子は、元気いっぱい節分遊びを楽しみました。



苅工生徒がイルミ事業完了を報告 観光協会が感謝状を贈呈

苅田町イルミネーション事業のメインパネルの製作を手がけた苅田工業高校の生徒たちが2月12日、遠田町長に今年度の事業完了報告を行いました。生徒たちは「製作は初めてで不安もありましたが、とてもいい経験ができました」と製作時の思いをそれぞれ報告しました。また、事業を通じて町に賑わいを創出したとして、苅田まちづくり観光協会の野中眞治代表理事が生徒たちに感謝状を贈呈しました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

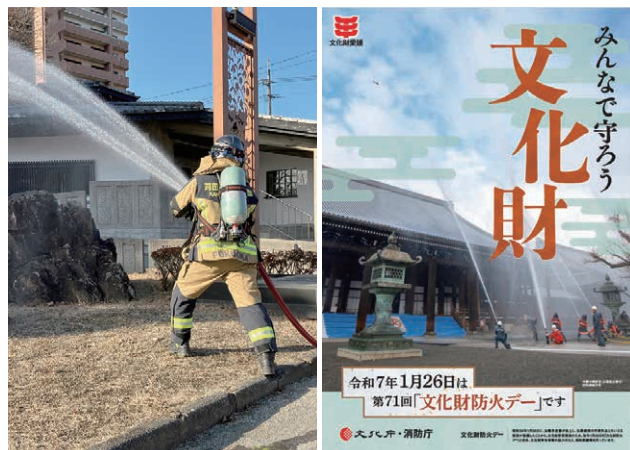
心肺蘇生法や AED の取り扱いなど学ぶ 「親子で普通救命講習」を開催

1月25日、苅田町消防本部で、「親子で普通救命講習」が行われました。参加した親子は、心肺蘇生法や AED の取り扱い、止血法などを学び、最後に消防車や救急車を見学。参加者は、とても熱心に講習を受講し、活気のある講習会となりました。心肺蘇生法のやり方は、少しずつ変わっており、過去に受講したことがある方も、最新の知識と技術を身につけるために、再度受講しませんか。詳細は、消防本部までお問い合わせください。



「文化財防火デー」に消防訓練を実施 文化財愛護思想の高揚を図る

1月26日、苅田町歴史資料館で苅田町消防本部と生涯学習課職員が、文化財防火デーに伴い、消防訓練を実施し防火意識を高めました。1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日(昭和24年)に当たること、「文化財防火デー」と定められています。この日を中心として文化財を火災、震災その他災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、国民一般の文化財愛護思想の高揚を図っています。



南原神楽講が 「神楽人の祭展」で神楽を披露

京築7市町で構成されている神楽の里づくり推進協議会が主催する「神楽人の祭展」が、2月1日に大濠公園能楽堂で開催されました。この公演は、京築地域の神楽団体が、各地区で大切に継承されてきた神楽を舞うイベントであり、当日は約400名が来場しました。本町からは、町内の神楽団体である南原神楽講が出演。「戸ノ前神楽」という演目の神楽を披露し、観客を愉ませていました。



町の企業版ふるさと納税第1号 日本発条株式会社から200万円寄付

日本発条株式会社（本社：横浜市）より、企業版ふるさと納税として200万円の寄付をしていただきました。企業版ふるさと納税は町の地方創生の取り組みに対し企業が寄付をするもので、苅田町では初めての寄付となります。1月17日には、感謝状贈呈式を行い、町内のグループ会社より2名が出席されました。遠田町長は、「子どもを育む環境の充実のために大切にに使わせていただきます」と感謝の気持ちを伝えました。

